

[令和6年度]

国立自然史博物館誘致推進事業広報委託業務



沖縄シンポジウム

日時

令和
6年

11/10日

13:30
16:00

会場

沖縄市民会館
大ホール

日本初の国立自然史
博物館を沖縄に！

自然史の^{たいはかせ}大博士大集合！
博士が語る凄い生き物たち

参加費 無料

本講演会は、(一社)建設コンサルタンツ協会のCPD認定プログラムとして登録してあります。なお、CPD受講証明書を希望される方は事前参加申込をお願いします。(申し込み期間10/31まで)



恐竜博士
小林 快次

北海道大学総合博物館
教授

昆虫博士
深津 武馬

(国研)産業技術総合研究所
首席研究員

サメ博士
松本 瑠偉

(一財)沖縄美ら島財団
総合研究所動物研究室
室長

[講師]

岸本 健雄 西田 睦

[研究発表]

① 琉大カガク院 ② 沖縄市立郷土博物館



沖縄シンポジウム

参加費 無料

日時

令和
6年

11/10日

13:30
16:00

会場

沖縄市民会館
大ホール

だいはかせ

自然史の大博士大集合！ 博士が語る凄い生き物たち

● オープニング講演

「国立沖縄自然史博物館とはなに？」 岸本 健雄

● 基調講演

「最新恐竜研究：発掘、研究、そして博物館での収蔵と展示まで」 **恐竜博士** 小林 快次

「沖縄の生きものの多様性、共生、進化」 **昆虫博士** 深津 武馬

「海の巨人ジンベエザメ ～生態解明と保全への挑戦～」 **サメ博士** 松本 瑠偉

● 研究発表

「チョウの飼育観察ノート ～愛さは一ペー～」 琉大カガク院：眞榮城 綾香（球陽高等学校3年）

「みんなで調べる沖縄市の自然」 刀禰 浩一（沖縄市立郷土博物館学芸員）

● エンディング講演

「沖縄になぜ国立自然史博物館が必要なのか？」 西田 睦

司会者 琉大カガク院
佐敷 優羽（開邦高等学校3年）
比嘉 和哉（球陽高等学校2年）



なぜ、国立自然史博物館が必要なの？



日本学術会議（日本の科学者の代表機関）の研究者は以前から、国立の自然史博物館が必要だと議論していました。今こそ、「自然とはどんなものか」学び、自然を「研究」・「保存」し、私たち人類と自然との関係を見直す必要があります。しかし研究者の声だけでは、設立に辿り着けません。私たち一人一人が、地球の未来を考え、必要性を訴えていくことが国立沖縄自然史博物館の設立に繋がります。



恐竜博士
小林 快次 こばやし よしつぐ
北海道大学総合博物館・教授



昆虫博士
深津 武馬 ふかつ たけま
（国研）産業技術総合研究所首席研究員



サメ博士
松本 瑠偉 まつもと りい
（一財）沖縄美ら島財団総合研究所動物研究室 室長



講師
岸本 健雄 きしもと たけお
（一社）国立沖縄自然史博物館設立準備委員会 代表理事 / お茶の水女子大学 客員教授



講師
西田 睦 にしだ むつみ
国立大学法人琉球大学 学長



沖縄県特設HP



（一社）国立沖縄自然史博物館設立準備委員会